

令和7年度第1回宗像市学校給食審議会議事録(会議内容の要点)

日 時

令和7年10月6日(月) 15:30~16:15

会 場

宗像市役所本館2階 201会議室

出 席 者

審議会委員			
梅木 陽子 (福岡女子大学 准教授)	○	占部 由紀 (赤間西小学校保護者)	○
正路 澄代 (玄海東小学校長)	○	水牧 優 (自由ヶ丘小学校保護者)	○
杢形 美奈子 (南郷小学校長)	○	神山 翔伍 (河東小学校保護者)	○
村山 正治 (城山中学校長)	欠席	上野 結加里 (日の里中学校保護者)	○
西島 潔 (自由ヶ丘中学校長)	○	告坂 聖子 (玄海中学校保護者)	○
阿部 龍彦 (大島学園校長)	○		
事務局			
中村教育部長			
(安全安心な学校づくり課) 椎葉課長 浪瀬主幹兼係長 秋葉			

※村山会長が長期休業中のため、宗像市学校給食審議会規則第4条第4項に基づき、水牧副会長が会長職務を代行。

1. あいさつ

2. 委嘱状交付

新規委員は西島委員のみ。

西島委員の任期は、令和7年5月23日から令和8年5月31日まで

3. 議事録の作成について

(1) 議事録の作成方法について

会議内容の要点を記録する方法で行う。

(2) 議事録署名委員について

校長先生の代表の中から一人、保護者の代表の中から一人選出する。

昨年度から引き続き、順番は名簿順に行い、今回の議事録署名委員は杢形委員、神山委員とする。

4. 令和7年度宗像市学校給食審議会年間予定(案)について

年3回開催予定で、主な議題としては学校給食費について。第1回は宗像市の概要や給食費の現状について、第2回は給食費の単価についての審議、第3回は答申の予定。

5. 諮問「宗像市立小学校、中学校及び義務教育学校における学校給食費について」

諮問事項としては、充実した学校給食を実施するための令和8年度の学校給食費について。

6. 議事

①宗像市の学校給食の現状

②学校給食費改定の状況

「学校給食用動画」の視聴及び学校給食のInstagramの紹介

③学校給食費改定の指標

④学校給食用物資等価格の年度推移

⑤近隣市町給食費改定状況

【質問事項】

質問 1	委員:資料6ページの「地場産物の活用」について、納入校数の欄で全校と19校の違いは何か。大島学園や玄海小中を1つとカウントしているのか。また、マルヨシ醤油のみそは全校納入していないのはなぜなのか。 事務局回答:大島学園、玄海小中はそれぞれ1校とカウントしている。マルヨシ醤油については、学校と直接契約しているのが19校で、離島については配送の関係で契約はしていないが、道の駅むなかたからマルヨシ醤油の味噌を納入できる体制をとっている。
質問 2	委員:近隣の市町で無償化しているところを教えてください。 事務局回答:近隣では芦屋町、宮若市、田川市が無償化しており、今年度の2学期からは中間市、福岡市、大野城市が無償化している。 無償化している市町村には大きく分けて2パターンある。1つめは外部機関からの財源を独自に確保しているところで、公営競技の収益金や道の駅からの寄付金などを学校給食の無償化に充てている。もう一つは、福岡市のように財政規模が大きく、市独自で財源をまかなえるところである。

質問3	委員：近隣市町給食費改定状況で、福津市の給食費が小学校の単価に対して中学校の単価が高く設定されているようだが、理由がわかれば教えてほしい。 事務局回答：こちらでは理由を把握できていない。
質問4	委員：（学校給食のPR動画を視聴しての感想として） 宗像市の学校給食について、動画で保護者などには伝わると思うが、子どもたちにはどのように伝えていくのか。 事務局回答：むなかた育ちウィークの動画の一つとして、給食室の動画を作成予定のため、子どもたちにはその動画を通じて伝えていきたい。
質問5	委員：以前、いのしし肉を使ったジビエ給食があり、カレーにして食べて美味しかった。今後提供する予定はないのか。 事務局回答：全校分の量を確保できない可能性がある。

【意見】

意見1	動画の中に、生産者の方から「食べてね」というようなメッセージを入れてもらえるといいのではないかな。そうすることで、残食が減るのではないかな。
意見2	学校が抱える課題なども知らせていったらいいのではないかな。残食については、パーセントで表してもなかなか伝わりにくい。学校によっては、結構残っているところもあるので、保護者の方にどれくらい残っているか見せたら、びっくりされるのではないかな。 本来食べないといけない量を食べていない現状を知らせて、ご家庭でも考えてもらうことも大事なのではないかな。
意見3	学校給食用のPR動画はとても良い。このような動画を見ることで、給食の大事さが伝わるのではないかな。

【事務局から今後の審議の流れについて】

昨年度の審議会で示された次期給食費改定の指標の2ついずれも満たしていることから、2年連続と異例ではあるが、給食費の単価についてご審議いただきたい。

今回の第2回では、令和8年度の給食費単価について、学校給食の食品構成などに基づき、試算額をお示ししたい。

本審議会では、昨年度と同様に給食費の単価について、本来あるべき金額をご審議いただき、市が行う補助額については、市の予算も関係することから、庁内で審議を行う予定である。

なお、国の動きとして、給食費の無償化について国会でも答弁されているところで、令和8年から小学校で無償化予定といわれているが、詳細については未だ示されていない状況である。

ただ、国の無償化が示されたとしても、本審議会では子どもたちに安全で美味しく、地場産物をふんだんに活用した給食を提供するために本当に必要な給食費単価を定めていきたい。

【次回開催日】

次回開催日は、令和7年11月5日（水）10時からとする。

令和 7 年 10 月 23 日

署名人 背形 美奈子

署名人 神山 翔伍